

Clover

立山北部小学校
4年 学年だより
令和4年度 3月号

5年生に向かって大きくジャンプ!

やわらかな日差しとやさしいそよ風の中に、春の訪れが感じられます。早いもので、4年生の学校生活も残りわずかとなりました。「一年間の締めくくりの月」として、悔いのない充実した日々を過ごすことができるようにしたいと思います。そのためには、次の2点が目標として挙げられるでしょう。

- ①学習のまとめとして、4年生の学習をしっかり復習して、5年生になる自信を付ける。
- ②生活の締めくくりとして、学校での基本的な生活態度、とりわけ高学年になるのだという自覚をもつ。

慌ただしく過ぎてしまいがちな3月ですが、4年生で身に付けるべきことはしっかりと身に付け、修了式の日には、子供たち一人一人が「楽しい一年間だったな」「5年生でもがんばりたいな」という思いをもてるようにしたいと思います。ご家庭でもがんばるお子さんを応援してあげてください。なお、保護者のみなさまにおかれましては、この一年間、いろいろとご協力・ご支援ありがとうございました。



次は、わたしたちがリーダー

2月27日(月)に児童会引継ぎ式を行いました。児童会引継ぎ式は、一年間、立山北部小学校をリードしてくれた6年生から、4月から全校を引っ張っていく5年生へのバトンタッチをする行事です。朝、この話をすると、Aさんが、「それじゃあ、僕たちが引き継ぐんだね」と言いました。Aさんの言葉に、きょとんとしている子がいたので、Aさんに詳しく話をしてもらいました。「4月からは、僕たちは5年生になって、今の5年生は、6年生になる。そうしたら、一緒に委員会の仕事をしていくでしょう」ということでした。Aさんの話を聞いて、どの子も「4月からは、高学年。自分たちがリーダーだ」という意識をもって、真剣に児童会引継ぎ式に参加することができました。



3月に入り、インフルエンザが流行し、5、6年生がいない日がありました。すると、Bさんが、「朝のあいさつ運動は、どうするの? ぼくがしてもいいかな?」と言うので、「そうだね。5、6年生がいないということは、4年生がリーダーだね」…。そう答えていると、給食担当の先生から、「給食の献立を放送で読んでほしい」とお願いされました。次の日には、校長先生からも、「リーダーとしてがんばってほしい」とメッセージをいただきました。そこで、子供たちと、どのような状況なのか考えてみました。子供たちは、掃除にしても、給食の後片付けにしても、5、6年生が学校全体のことを考えて仕事をしてくれていたことに、改めて気付いたようです。すると、進んで休み時間に階段や廊下、トイレの掃除をしたり、給食の後片付けをしたりする子供たちの姿が見られました。また、「図書委員会の仕事はしなくても大丈夫かな?」と、他の委員会の仕事を心配する様子も見られました。

5、6年生がいないという予期しない状況でしたが、子供たちは、「自分たちがリーダー」という気持ちでがんばることができました。その様子を見て、たくさんの先生方に声をかけてもらい、いよいよ「高学年になる」「立山北部小学校のリーダーになる」という自覚が高まったようです。4月からの子供たちの活躍が楽しみになりました。



できることを一生懸命に

2月の中旬から、「感謝の気持ちを伝えよう」の学習を行っています。主な活動は、「卒業を祝う会」と、廊下等の「飾り付け」です。子供たちは、どのように感謝の気持ちを伝える考え、2つのグループに分かれて活動しています。



1 ゲームグループ

卒業を祝う会の4年生の出し物はゲームです。学級全体の話し合いでは、「6年生に楽しんでほしい」「縦割り班で思い出をつくりたい」という意見が出ました。そして、「新聞じゃんけん」と「進化じゃんけん」が最終候補に挙がりました。当初は、「新聞じゃんけん」に決まったのですが、その後のインフルエンザ感染状況から、「進化じゃんけん」に変更になりました。変更になりましたが、気持ちを切り替え、早速、ゲームの内容を考えました。「負けてしまって終了だと、つまらないよ。ボーナスチャンスを入れたらどうか」「最後に、6年生の先生とじゃんけんをして、勝ったら、『立派な中学生』に進化するのはいかがでしょうか」等、6年生だけでなく、全校のみんなに楽しんでもらえるように一生懸命話し合っていました。また、画用紙に進化するものを書き、進化の順番が分かりやすいように工夫しました。6年生のことをしっかりと意識しながらゲームの準備等に取り組む姿が素敵でした。



ルール説明をしています



進化するものを書いています

2 飾りグループ

飾りグループは、さらに4つのグループに分かれ、担当する壁面の飾りを作っています。まず、お祝いの気持ちを伝えるために、どのような飾りにするか考え、下絵を描きました。次に、色画用紙や折り紙等、必要な物をピックアップしました。その後は、休み時間も使い、進んで活動しています。『もっと、にぎやかにしたいね』『この色を使ったらどう？』『花の大きさも変えたらいいと思うよ』、『ここに貼る花を作ってくれる？』『いいよ』等、友達と相談しながら協力して活動しています。どのグループもよりよいものを作ろうとする真剣な気持ちが伝わってきます。そして、どの飾りもお祝いの気持ちを伝えようとする優しい気持ちが表れています。もうすぐ完成です。



私は、ゲーム担当のリーダーになりました。ゲームの内容やルールを決める話し合いでは、意見が合わないこともありましたが、でも、しっかり話し合うことで、みんなからいろいろなアイデアが出たり、準備を早く進めたりすることができました。みんな協力することはとても大切だと思いました。

私たちのグループは、春らしくするために、大きな桜の木を色画用紙や折り紙等で作っています。部品作りでは、友達と役割を分担することで、早く進めることができました。また、立体感を出すために、桜の花の真ん中だけをのりでつけることを工夫しました。6年生に喜んでもらえるとうれしいです。

おすすめの家庭学習

国語・4年生で学習した漢字を漢字ドリルで復習する。

算数・小数のかけ算やわり算の筆算の練習をする。(小数点の付け忘れに気を付けよう)

理科・好きな植物や動物の様子を季節ごとにまとめる。

社会・富山県内の市町村の暮らしや特色をまとめる。

・富山県内の市町村や47都道府県の場所を覚えたり、正しく漢字で書く練習をしたりする。